

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和08年02月27日

計画の名称	名古屋市における河川改修事業による局所的豪雨浸水対策及び河川管理施設長寿命化の推進（防災・安全）緊急対策												
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	名古屋市												
計画の目標	集中豪雨の多発や都市化の進展に伴う被害リスクの増大に対し、河川改修事業による浸水対策を実施するとともに、河川排水機場ポンプ施設を長寿命化計画に基づき適切な維持更新を図る事により、水害に強い都市を作るとともに、安心安全な市民生活の確保を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	10,340	A	10,280	B	0	C	60	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.58	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2当初	R4末	R6末
1	100mm安心プラン対象区間の浸水想定範囲を低減する。 100mm安心プラン対象区間の整備により解消される床上浸水被害想定面積	6ha	ha	10ha
2	戸田川排水機場のポンプ施設の計画的維持更新を推進し必要な排水能力を維持する。 戸田川排水機場の計画的維持更新により維持された排水量	50m3/s	m3/s	50m3/s
3	津波浸水被害が想定される区域における耐震対策を推進する 山崎川の堤防補強により解消される津波浸水被害想定区域の割合 =（堤防補強により解消された浸水想定面積）/（流域の津波浸水想定面積）	63%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
関連する事業：「堀川事業間連携河川事業」												

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
河川事業	A03-001	河川	一般	名古屋市	直接	名古屋市	流対河川(1)	-	堀川流域治水対策河川事業	河床掘削、護岸(L=500m)	名古屋市						2,748	2.18	-	
	100mm/h安心プラン、【その他関連する事業：堀川事業間連携河川事業】																			
	A03-002	河川	一般	名古屋市	直接	名古屋市	広域河川(2)	-	山崎川広域河川改修事業	測試、用地	名古屋市							1,840	12.22	-
	100mm/h安心プラン																			
	A03-003	河川	一般	名古屋市	直接	名古屋市	特構(2)	-	戸田川特定構造物改築事業	戸田川排水機場更新	名古屋市							1,168	1.58	策定済
A03-004	河川	一般	名古屋市	直接	名古屋市	機能向上(2)	-	山崎川施設機能向上事業	堤防補強(L=3400m)	名古屋市							2,924	12.22	-	
A03-005	河川	一般	名古屋市	直接	名古屋市	機能向上(2)	-	扇川施設機能向上事業	堤防補強(L=350m)	名古屋市							300	7.73	-	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
河川事業	A03-006	河川	一般	名古屋市	直接	名古屋市長	広域河川(1)	-	堀川広域河川改修業	河床掘削、護岸(L=250m)	名古屋市						1,300	2.18	-
100mm/h安心プラン【その他関連する事業：堀川事業間連携河川事業】																			
											小計						10,280		
											合計						10,280		

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
河川事業	C03-001	河川	一般	名古屋市	直接	名古屋市	広域河川（1）	-	ハザードマップ作成	ハザードマップ作成	名古屋市						60	-	-
基幹事業として事業実施中の河川の流域を対象に新たなハザードマップを作成し各戸配布を実施することで、市民の防災意識を高め、想定しうる最大降雨に対しても人的被害の軽減を図る。																			
											小計						60		
											合計						60		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R02	R03	R04	R05	R06
配分額 (a)	1,091	75	210	225	230
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	1,091	75	210	225	230
前年度からの繰越額 (d)	0	257	19	84	27
支払済額 (e)	834	313	145	282	154
翌年度繰越額 (f)	257	19	84	27	103
うち未契約繰越額(g)	40	8	40	0	50
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	3.66	2.4	17.46	0	19.45
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由			補正予算のため		補正予算のため